

# アミガサギリ

科名 トウダイクサ

別名

学名 *Alchornea liukiuensis*



区分 木本類

分布 鹿児島 (奄美大島以南)、沖縄

葉の形 ハート形

葉の縁 鋸歯

葉の先 鈍形、鋭尖形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部 ハート形、切形

実の種類 蒴果

花・萼色 雄花は黄緑色、雌花は赤色

低地の荒れ地などに生育し、高さ 2-3m で落葉する低木です。葉の長さ 6-18 cm で互生し、葉はハート形で、葉柄は長さ 3-10 cm です。葉の縁には浅く細かな鋸歯があり、葉の裏は白みがかった緑色となり、両面とも無毛です。葉の基部には蜜を出すところが 2 個あります。実は総状に付き径約 1 cm です。花の大きさは 1.5 mm ほどです。雌雄異株まれに同株。